



ぶどう特報 No.4



2021年5月17日

JA 中野市営農センター

JA 中野市ぶどう部会

4月中～下旬の低温で生育がやや停滞し、園地の条件により生育がバラついている状況です。

自身の園地を巡回し、展葉のステージや開花状況を園地ごとにしっかり確認して、適期の防除に努めましょう。

なお、連続した降雨が予想される場合は、定期防除を前倒しして実施しましょう。

2021年	発芽（平年比・前年比）	開花予想（平年比・前年比）	満開予想（平年比・前年比）
巨峰（長梢・自然系）	4/23（-4・-7）	6/5（-2・±0）	6/8（-2・±0）
シャイン（短梢H型）	4/27（-4・-6）	6/8（-2・±0）	6/13（-2・±0）

【フラスター散布】 着粒安定・新梢伸長抑制

散布時期	開花始期（6月上旬頃） 【巨 峰】南部：6/2～ 北部：6/4～ 【シャイン】南部：6/7～ 北部：6/9～	散布日	月 日
散布薬剤	水 展着剤(ハイテンパワー) フラスター液剤 ・有核巨峰 ・種なし巨峰 ・シャインマスカット ・ナガノパープル・ピオーネなど	100 L 10 ml 125-200 ml 100 ml 50 ml 125-200 ml	(新梢展開葉 7～11 枚時(開花始期まで)・2回以内)
散布量	(手散布) 100～150 L / 10 a (SS散布) 300 L / 10 a		
注意事項	※ 品種により倍率に違いがあるため、散布前に必ず、登録を確認し厳守する。 ※ 有核巨峰は展着剤ハイテンパワーに代えてアプローチBI500倍を使用する。 ※ 弱樹勢の樹や若木は新梢伸長が極端に弱る可能性があるため、散布を控える。		

【第6回 定期散布】

散布時期	開花直前（6月上旬頃） 【巨 峰】南部：6/2～ 北部：6/4～ 【シャイン】南部：6/7～ 北部：6/9～	散布日	月 日
散布薬剤	水 パレード15フロアブル オーソサイド水和剤80 スプラサイド水和剤（劇）	100 L 50 ml 125 g 66 g	(7日前・2回以内) (30日前・3回以内) (14日前・2回以内)
散布量	400 L / 10 a		
適用病害虫	晩腐病、べと病、灰色カビ病、褐斑病、黒とう病 チャノキアザミウマ、(アザミウマ類)、フタネヒメコバエ、(クミアカシバ)		
注意事項	① 主幹害虫対策のため、主幹・主枝にもたっぷり散布する。 ② アザミウマ類対策のため、花穂(ぶどうの軸)にしっかりと薬液が達するようにたっぷりと散布する。 【ハダニ類 対策】カネマイトフロアブル1,000倍(14日前、1回)を加用する。		

次回特報配布予定：6月2日（水）

裏面もご覧ください。開花異常症（未開花）について、お知らせ を記載しています。

～ 開花異常症（未開花）について ～

1. 未開花の症状について

- (1) 花冠（キャップ）のしわが無い・判別がつきにくい。正常な花蕾はピーマンのような形※下図
- (2) 開花前になっても緑色が濃い。（正常な花蕾は開花期になると黄緑色に変色する）
- (3) 未開花症状の花蕾は正常なものとは比べ緑色が濃く、丸い（扁平）。
- (4) 房先端の花蕾が房上部と比較して小さい。



未開花の粒

- ・花冠のしわが少ない。
- ・花蕾が扁平。（イチジク型？饅頭型？）
- ・開花前も濃い緑色



正常な房の粒

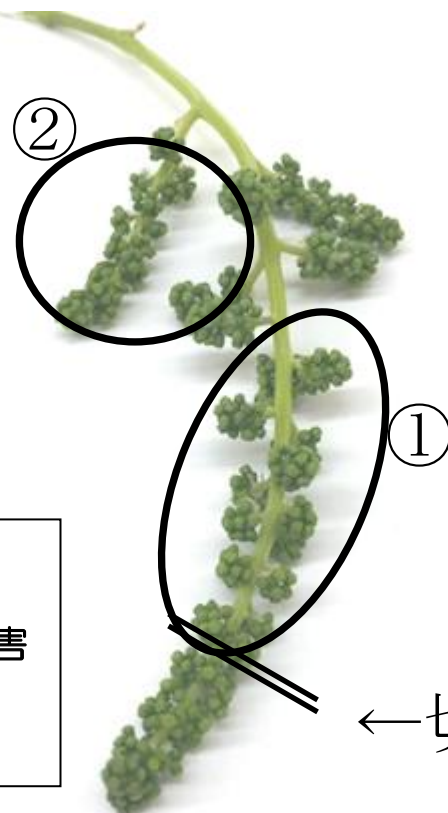
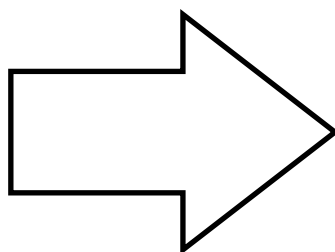
- ・花冠のしわが多い。ぼこぼこしている
- ・花蕾が長細い（ピーマン型）
- ・開花前は薄緑色。

未開花の有無は展葉 5 枚ごろから確認できます。

2. 対策について

※ 症状をよく確認し、開花程度を見ながら房切りを実施する ※

- (1) 健全な部分（上部や中間部の支梗）を利用した房切りを実施する。
- (2) 房の先端を利用する場合は房切りを長めにする。



未開花が確認された場合・・・

- ①長めに房切りしておき、先端の被害程度に応じて主穂中間部を使用。
- ②ショルダーや支梗を使用。

～ お知らせ ～

◆ 露地ぶどう栽培日誌の配布について

5 / 1 7 組合員訪問にて露地ぶどう栽培日誌を配布しました。「安心・安全な農作物」の出荷のため、ぶどうの出荷前には必ず記入・提出してください。